



参加人員：57クラブ56名参加、高橋 英樹地区クラブ奉仕委員長他委員11名

アドバイザー／佐野 孝バスターガバナー

＜'07～'08渡辺年度クラブ奉仕委員会協議内容＞

1) 地区クラブ奉仕委員会施政方針発表

渡辺ガバナー年度方針：『ロータリーを楽しく、地区（新潟）を元気に』

地域社会、RCクラブの活性化のため、各57クラブが共に上記スローガンに添って、具体的クラブ奉仕活動を長期的視点で計画し、実践する。

2) 会員拡大増強をクラブ活動の重点方針の一つとする。

新会員増強数値目標／5%以上とし、R I ウイルキンソン会長エレクトより増強功労会員に表彰バッジを贈呈する。

増強拡大、退会防止がクラブの充実と強化の基本になる。

3) 元気プロジェクトの計画と実践

上記名称で、各クラブより計画書（8/31迄に提出予定）と実施報告書（活動終了後）を各規定フォーマットに記載し提出する。

第2560地区、57RCの各クラブ奉仕活動がスローガンに添った地域及びクラブの活性化を促進し、広報による地域貢献の知名度をあげるような長期的視点に立った各RCの奉仕プロジェクト（継続中も含まれる）を計画、実践する。'08五月（予定）に提出された活動結果報告書を吟味し、渡辺ガバナーよりガバナー優秀賞、他各賞を授与する。

4) 国内外姉妹クラブ締結の推進

国内外姉妹クラブ締結を推進したい。

ガバナー方針として、近県、群馬地区が適当では、海外は各RCに事情を鑑み実施してほしい。クラブ活動の活性化促進とクラブ間の人的交流による会員相互の意識高揚のモチベーションにしてほしい。

5) クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）検討と実施

CLPの考え方、意義浸透を語る。

それは、組織の簡素化、予算、活動等の最適重点配分のため、組織の再構築を検討及び実施する。そこに、より有意義な活動が可能になるでしょう。

ガバナー方針として、CLPの実施は、特に20名～30名前後以下のクラブに有効な手段になりうる。今年度から検討に入りましょう。各RCによって組織人員、予算、各奉仕活動の規模等、で解決すべき問題が発生するので、今年度は、国際RCとCLPの思考基準、意義と各クラブ組織との整合性、適合性の検証と、地区役員、各クラブ会員への理解、浸透を計ることを重点活動にしましょう。7月8日（予定）にCLPの説明の講演会が予定されました。各RCの会長、幹事、クラブ奉仕

サンRCと姉妹クラブ、函館亀田RCと友好クラブを結んでおります。そのほかに全国の「じょうな」と名の付く6つのクラブと「城南会」を作っており、毎年1回幹事クラブを持ち回りで会合を開いています。ロータリーライフをエンジョイしようと考えております。

ニコニコボックス： 29日現在累計 1,086,000円

小林 満 君 新発田城南RCの尾田会長さん、ようこそ北クラブにお出で下さいましてありがとうございます。オブザーバーの堀田さんクラブ例会の素晴らしい雰囲気をお楽しみ下さい。歓迎いたします。

本間重満君 //

米山キクエ君 //

星野義男君 家庭会合報告会の皆様ご苦労様です。

米山忠俊君 護摩堂山ハイキングは大変楽しく参加しました。中條年度の私担当事業も有終の美をかざり肩の荷がおりました。小林会長、スナッフ写真沢山頂きありがとうございます。

阿部勝子君 22日早朝例会、お天気に恵まれそしておいしい温泉がゆに舌つづみ・・・皆様ありがとうございました。

笹原壮玄君 1ヶ月ぶりで出席しました。浦島太郎で会員が増えていて、お顔が初めての方もおられるのかな？

山崎 勲 君 BOXに協力

早川龍雄君 //

駒形実君 //

今井克義君 //

横田加代子君 5月29日、本日より三条信用金庫東支店にて緋加利会の展覧会を致しました。どれも力作で立派な作品が出来上がり喜びでいっぱいです。どうぞ機会がございましたらご覧くださいませ。

「家庭会合・地区協議会」報告会

山中会長エレクト



【例会行事変更のお詫びと藤井AG及び渡辺G公式訪問について】

例会のプログラムを変更させて頂きました。本来ならば本日の例会が『地区協の報告会であり』6月5日の例会で『家庭会合の報告』をさせて頂く事となっておりましたが、6月5日の例会に次年度の第四分区、藤井AGの訪問を受ける事となり、例会行事の変更をさせて頂きました。

渡辺GB年度では6月中にそれぞれの分区のAGは分区内クラブに1度訪問するようにとの事です。第四分区は11クラブありますからAGも大変

かと思ひます。ようやく訪問日程のスケジュールが出来たようです。A Gの訪問を受ける我が三条北 R Cも大変です。渡辺 G Bの公式訪問が7月10日の第2例会となっています。公式訪問については1ヶ月前までに計画書を提出しなければなりません。当然A Gとの打合せも必要であり5月中にA Gの訪問を期待しておりましたが6月5日となりました。

いずれに致しましても6月5日の藤井A Gの訪問、7月10日の渡辺Gの公式訪問にはクラブの皆様のご協力を賜わり現、中條Gの輩出クラブとしてしっかりとお招きしたいと考えております。宜しくお願ひ致します。

【家庭会合の報告】

家庭会合開催にあたりメンバーの皆様には大変お世話になりました。特に、ご自宅をご提供頂きました米山キクエ会員、星野義男会員、斎藤正会員にはお世話になりました。大野新吉会員宅には残念ながらお伺ひ出来ませんでしたが、急きょ会場をご提供頂きました三条ロイヤルホテルさん、また、各会場にお弁当やテーブル等、ご手配頂いた衆楽館さんには大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

家庭会合の意義は沢山ありますが、会長の想うクラブ運営や、各委員長さんの運営方針等、聞きながら皆で意見交換をする事も大切ですが各家庭にお伺ひし、その家族の方々とも親しくなれる事も家庭会合の意義の一つと考えます。とても皆さんが、すてきな家族関係にあることを実感しうらやましく思いました。家庭会合の内容についてはそれぞれの会場に皆さんご出席されましたので私から、その雰囲気をご紹介します。クラブ運営につきまして幾つかご意見を頂戴しております。運営の参考にさせていただきます。

そして、三日目の三条ロイヤルホテルさんでの家庭会合終了後、新会員の皆様を連れて二次会々場で場を盛り上げて頂いた本間幹事に御礼申し上げます。

1年間クラブ運営に皆様のご協力をお願い申し上げます。

職業奉仕本間建雄美委員長



5月12日ホテルオークラ新潟にて、2007～8年度地区協議会に参加させていただきありがとうございました。

10：00より全体会議、午前の部が開かれました。次年度渡辺敏彦ガバナーエレクトより新年度地区運営方針が発表されました。「ロータリーを楽しく」地区（新潟）を元気にと決まりました。

楽しく・各例会で、公式訪問時、隣同士、握手をしてもらう。

・ファイヤーサイドミーティング（家庭会合）の活発化

・各クラブの組織の簡素化への指導

・地区大会等の行事を賑やかに（各分区分の交流会に）

元気に・各クラブのニーズ要望を地区に

・元気プロジェクトを各クラブに作ってもらう

・国内、海外姉妹クラブの奨励

重点目標として

1) 会員増強

2) ロータリー財団の寄付

3) 米山奨学金の寄付

等の説明と2560地区、57 R Cが結集して重点目標を日本の34地区のNO.1を実現したいと力強く協力を求められました。

基調講演は東京恵比寿 R Cの松島トモ子さん「多くの人達との出会いの中で」でした。野獣との出会いに一度ならず二度までも襲われ噛みつかれ、第4頸椎を粉碎骨折したが、奇跡的に障害が残らなかった経験を踏まえ、感謝の気持ちを大切にボランティアに打ち込んでいるとの事。遠くてあまり良く見えませんが今でも大変美しく元気な人に見えました。

午後は各委員会にわかれ職業奉仕委員会と社会奉仕委員会は同室で共に勉強させて頂きました。長岡造形大学、平井邦彦教授のロータリーと防災、安全というテーマの中、災害対策本部の立ち上げや「災害対策本部活動機軸を追って」のスライドで説明、発表がありました。7・13水害や中越大地震の記録に大変勉強になりました。

ロータリー財団早川瀧雄委員長



去る5月12日（土）ホテルオークラ新潟で約630名が参加し新潟南ロータリークラブがホストクラブとして開催されました。

午前10時開会、ガバナーエレクトの渡辺敏彦氏より国際協議会の報告があり、地区運営方針「ロータリーを楽しく、地区（新潟）を元気に」各例会で公式訪問の時、隣同士握手をしてもらう。ファイヤーサイドミーティングの活発化等を話されました。基調講演は東京恵比寿 R C前会長松島トモ子氏より「多くの人達との出会いの中で」の話が印象深かった。

午後になって各セッションに分かれて協議された。私は第6セッションのロータリー財団委員会に参加した。各分区分ごとにテーブルが設置され、財団の寄付の集め方等様々な意見交換があった。

4時30分より懇親会があり、会員の交流、親睦を深めた。三条に帰って4クラブ合同の反省会で盛り上がりました。

国際ロータリー第2560地区クラブ活性化委員 駒形 実会員

2007～2008年度地区協議会 第2セッションクラブ奉仕委員会報告

日時：2007年5月12日（土）13：15～14：45

会場：H.オークラ、4Fコンチネンタル